

C19c 国立天文台「君が天文学者になる4日間」

室井恭子、縣秀彦、福島登志夫、渡部潤一、福島英雄(国立天文台)、他 君天実行委員会

国立天文台では、毎年夏休み中に体験学習「君が天文学者になる4日間」(略称:君天)を実施している。1999年から2泊3日で始めたこの企画は、翌年からは3泊4日に期間を増やし、今年で4回目を迎えた。君天は、自然科学に興味を持つ高校生が、研究者の日常や研究の進め方を体験し、研究最前線の雰囲気や自分の感性で受け止めることで、学習の方法や進路を見直す機会を提供することを目的としている。

君天の特徴は、研究テーマの決定から観測、データ解析、発表まで、一連の研究活動のすべてを、参加者自身に体験させ、研究の醍醐味を味わわせることである。たった4日間ですべてを行うのは容易ではないが、高校生にとっては、日常では味わえない貴重な体験として、強く心に残るようだ。また、参加前と後では、天文学に対するイメージが変わったという生徒も多い。

君天のもう1つの特徴は、実施後も参加者の研究活動を支援することである。継続して行った研究の成果を、天文学会のジュニアセッションで発表する高校生達は毎年数名程いる。

本講演では、君天の実践プログラムとその評価、及び、君天が参加者に与える影響について紹介する。